

MORIWAKI BACK STEP KIT

ホンダ 04-05 CBR1000RR

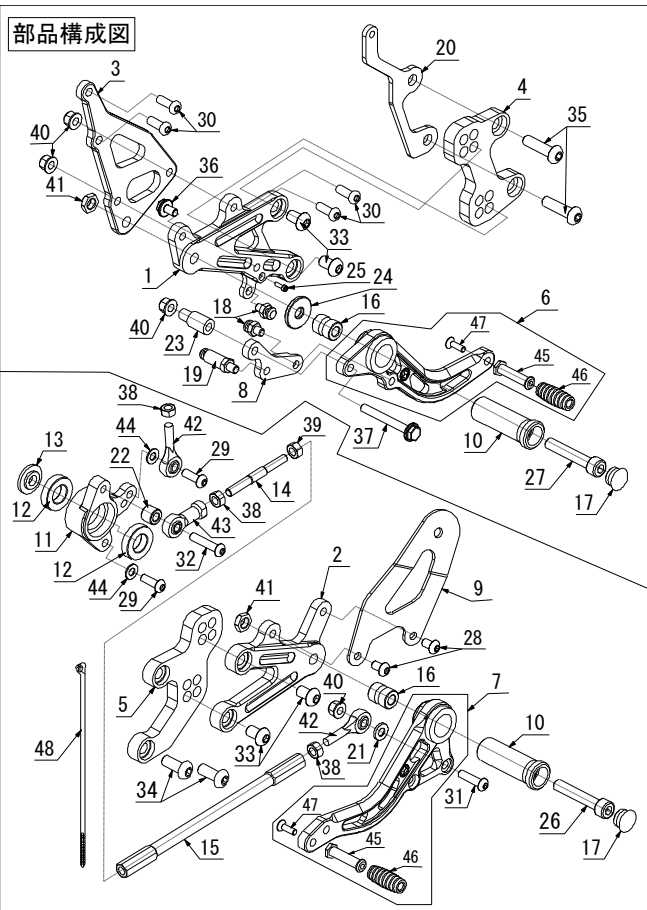
取扱説明書

△作業される前に必ずお読み下さい

【パーツ一覧】

No	部品番号	商品名	入数	単価(税込)
1	500118CR	ステッププレート RH	1	¥8,250
2	5001162L	ステッププレート LH	1	¥7,590
3	500218C0	ブラケット、マスターシリンダー	1	¥3,080
4	50101621	ステップホルダー RH	1	¥6,270
5	50101622	ステップホルダー LH	1	¥6,380
6	5006003B	ブレーキペダル	1	¥10,780
7	5006002C	チェンジペダル	1	¥10,780
8	500618C0	ブレーキペダルステー	1	¥2,530
9	5003001L	ガードL、ステップ	1	¥4,620
10	50660-20020-00	ステップパターレーシング ミル 90mm	2	¥3,850
11	50061620	チェンジリンク	1	¥8,140
12	BBRC0001	ヘアリング 6902ZZ	2	¥1,045
13	50171620	ワッシャー、チェンジリンク	1	¥814
14	0024M060	スタッドボルト M6×L60	1	¥1,650
15	00240200	チェンジロッド M6×200	1	¥2,090
16	00131620	ヘアリングカラー	2	¥814
17	05150001	キャップ、ステップパター	2	¥440
18	50091871	スプリングフックピン	2	¥660
19	50090005	スプリングフックピン	1	¥1,650
20	500418C0	ステー、ヒートガード	1	¥3,190
21	A1206030	カラー Φ6.2×Φ12×L3	1	¥242
22	A1206100	カラー Φ6.2×Φ12×L10	1	¥275
23	501618C0	カラー、ピロボール	1	¥880
24	A2508030	カラー Φ8.2×Φ25×L3	1	¥297
25	CB03010U	キャップボルト 3×10	1	¥28
26	CB08045U	キャップボルト 8×45	1	¥138
27	CB08055U	キャップボルト 8×55	1	¥138
28	BB06010U	ボタンキャップボルト 6×10	2	¥55
29	BB06018U	ボタンキャップボルト 6×18	2	¥77
30	BB06020U	ボタンキャップボルト 6×20	4	¥77
31	BB06025U	ボタンキャップボルト 6×25	1	¥77
32	BB06030U	ボタンキャップボルト 6×30	1	¥77
33	BB08020U	ボタンキャップボルト 8×20	4	¥110
34	BB08025U	ボタンキャップボルト 8×25	2	¥110
35	BB08030U	ボタンキャップボルト 8×30	2	¥110
36	FB06010U	フランジ六角ボルト 6×10	1	¥77
37	FB06055U	フランジ六角ボルト 6×55	1	¥77
38	NT060000	ナット 6mm	3	¥28
39	NT06000L	ナット 6mmL	1	¥55
40	FU060000	フランジロックナット 6mm	4	¥110
41	U308000U	3種Uナット M8	2	¥110
42	00JAMR06	ピロボールオスM6	2	¥2,750

部品構成図



No	部品番号	商品名	入数	単価(税込)
43	00JAFR06	ピロボールオスM6	1	¥2,530
44	HW06000U	ワッシャー 6mm	2	¥28
45	00060003	ペダルノブ	2	¥979
46	00980001	ラバー、ペダルノブ	2	¥495
47	SB06025U	テーパキャップボルト 6×25	2	¥83
48	TPB36300	タイラップ 3.6×300	1	¥88
49	504018C1	ステー、サイドカバー	1	¥2,090
50	504018C2	プレート、サイドカバーステー	1	¥1,870
51	FB06045U	フランジ六角ボルト 6×45	1	¥77
52	HW06002U	ワッシャー 6mm(大)	1	¥28

【製品名】ホンダ 04-05 CBR1000RR バックステップキット

(Parts. No 05060-20199-01)

【仕様】

《適応車種》 車種名 04-05 CBR1000RR

《マフラー》 スタンダード、モリワキ製マフラー

《ポジション》 15mm アップ、15mm バック
 15mm アップ、25mm バック
 25mm アップ、15mm バック
 25mm アップ、25mm バック

《その他》 正, 逆チェンジ仕様
 タンデムステップ使用可能
 サイドスタンドで取付け可能
 国内仕様は、サイドカバーの加工が必要

⚠️ 注意事項

- ① 作業はエンジンが十分冷めてから行って下さい。エンジンやマフラーに触れて火傷をする可能性があります。
- ② 作業する時は、けが防止のため、軍手を着用して下さい。
- ③ エンジンを運転する場合には、必ず換気の良い場所で行って下さい。
- ④ ステップ取付け時には、プレートの脱落、マスターシリンダーの緩みなどのトラブルが発生しないように各部の締め付けを十分確認して下さい。特にブレーキ周りの取付け不良は、大事故を引き起こす可能性があります。
- ⑤ 装着後、ステップが各部と干渉していないか必ず確認して下さい。
- ⑥ 本製品は出荷時に仮締めしてある部品がありますが、取付け時には、必ず本締めして下さい。
- ⑦ 走行中の振動により、ボルト類が緩むことがありますので、定期的に増し締めをして下さい。特に転倒時には緩みやすくなりますので必ず点検をして下さい。
- ⑧ 本製品は、基本的にスタンダード車両を対象としています。取付け車両にマフラー、スイングアーム、フレーム等の改造箇所がありますと装着できない場合があります。
- ⑨ 不正な取付けによるステップ破損等の返品は、お受けしておりませんのでご了承下さい
- ⑩ 転倒歴のある車両では、フレームのステッププレート取付け部分が曲がり、取付かないケースがありますのでご注意下さい。

【準備物】

〈工具〉 ヘキサゴンレンチ 4mm、5mm、6mm、8mm 各1本
 スパナ 8mm 1本
 スパナ 10mm 2本
 スパナ 12mm 1本
 スパナ 13mm 1本
 スナップリングプライヤー、トルクレンチ、ラジオペンチ、スプリングプラー

〈工具〉 国内仕様の車体(サイドカバーの加工)に必要な
 ハンドドリル、ドリルφ10、ヤスリ、ニッパー等

〈その他〉 軍手、ネジ止め剤、グリス、ウエス

【締め付けトルク】

標準締め付けトルク

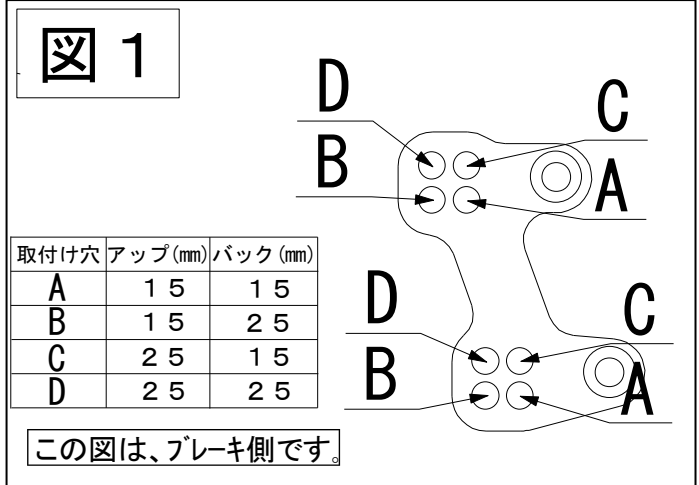
ネジ径	N-m	kgf-m	lbf-ft
M6 ボルト、ナット	1.0	1.0	7
M8 ボルト、ナット	2.2	2.2	1.6

《1. ポジションを決定する。》

ポジションを決定します。

それぞれのポジションにおいて使用するホルダープレート
の取付け穴は右図のようになります。

(右図参照 図1)

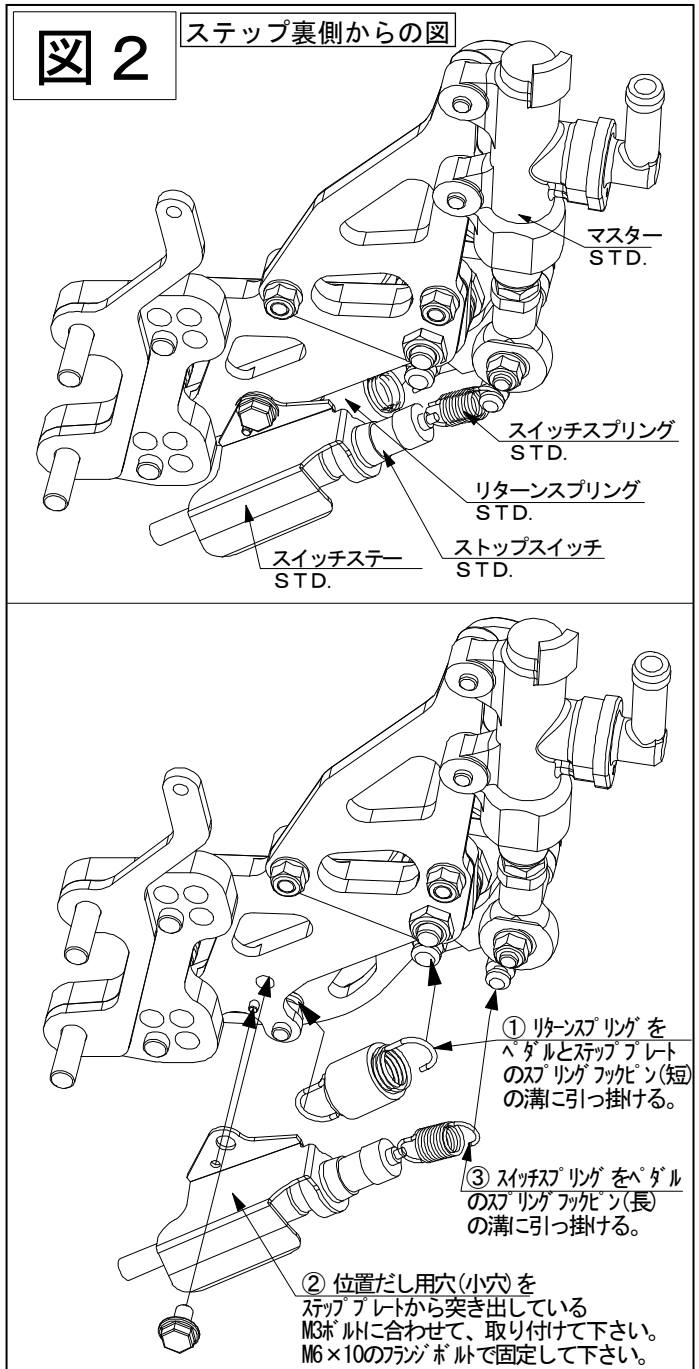


《2. モリワキステップの取付け》

右側ステップ

- ① 流用するSTD. パーツをバックステップに付け替えます。(右図参照 図2)
(マスターシリンダー、 ストップスイッチ
スイッチステー、 スイッチスプリング、
リターンスプリング)

右図を参照し、間違いの無い様に組んで下さい。



ストップスイッチのコードの長さが足りない時は、前の方(エンジン側)から、コードを必要な分だけ、たぐり寄せて取り付けて下さい。

- ② 車体にステップを取り付ける。
- ③ ストップランプスイッチを調整する。
(ペダルを作動させてストップランプが付くか確かめる。図3参照)
- ④ 各部が干渉していないかチェックする。
ボルト、ナットの締め忘れが無いチェックする。

特に、ペダル等は、稼働させてチェックして下さい。

左側ステップ

- ① 車体にステップを取付ける。

チェンジペダル(STD.)を取り外し、チェンジリンク(モリワキ製)を取り付けます。

その時、ウェーブワッシャー(STD.)とチェンジペダルボルト(STD.)を使用して下さい。
(図4参照)

又、チェンジペダルボルトは、定期的にグリスアップを行って下さい。

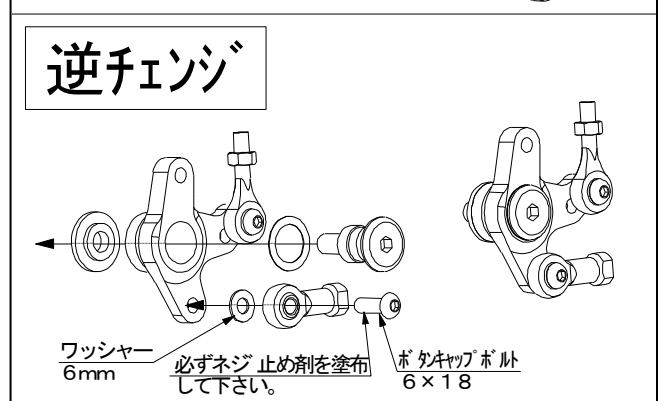
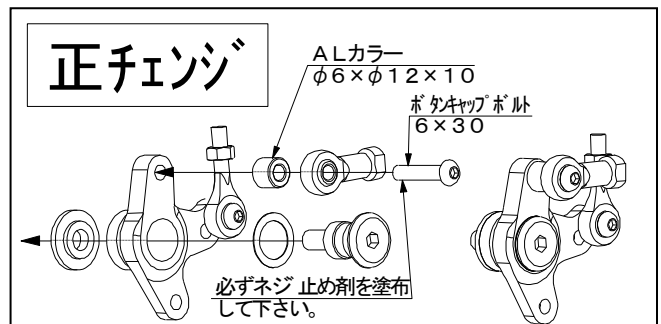
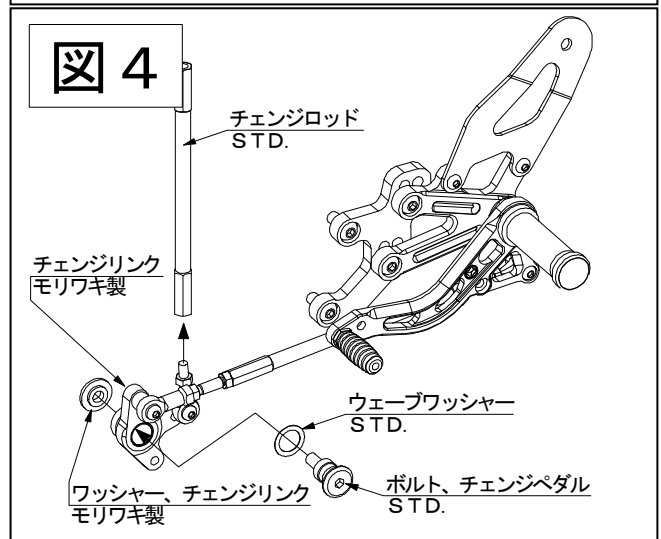
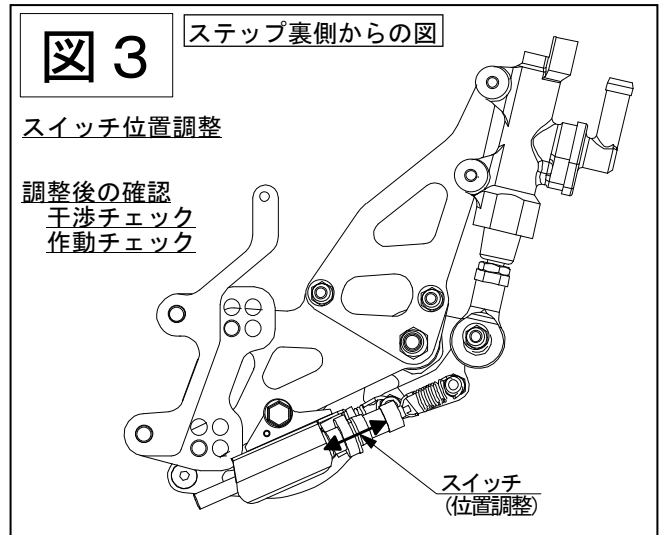
- ② 各部が干渉していないかチェックする。
ボルト、ナットの締め忘れが無いチェックする。

特に、ペダル等は、稼働させてチェックして下さい。

正、逆チェンジの調整

正チェンジと逆チェンジは、取り付け位置及び、構成パーツが異なります。

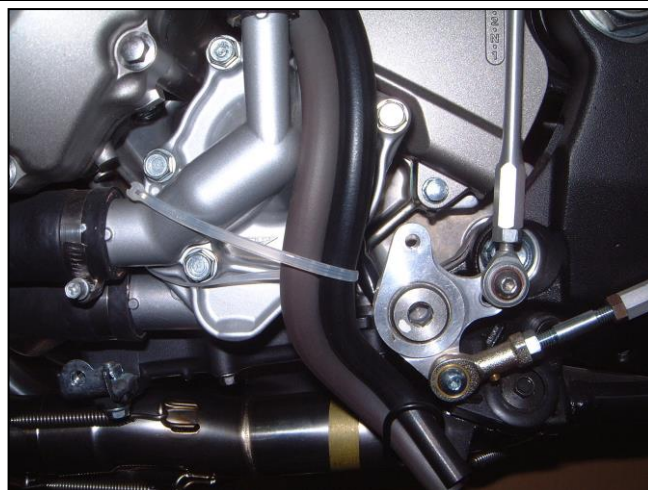
右図を参照し、間違いの無い様に組んで下さい。



ホースの取りまわしの調整

チェンジペダル取り付けボス横のホースの取りまわしを付属のタイラップを使って、ペダル作動時に接触しない様に調整して下さい。

(右図参照)



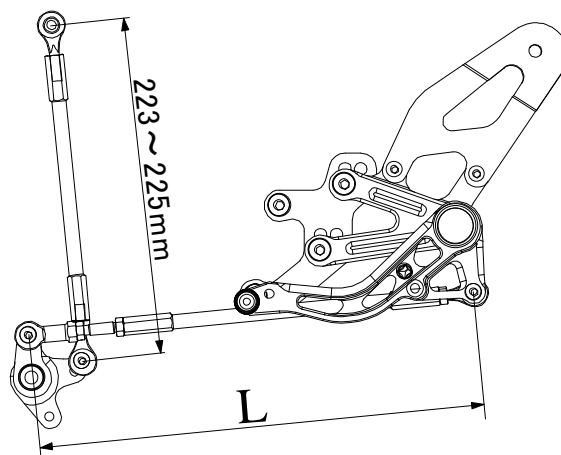
チェンジロッドの調整

チェンジロッドをねじ込み、チェンジペダルの高さを調整します。ピロボールへのねじ込み量が足りない、あるいは多すぎて好みの高さを得られない場合には、チェンジアームの角度を変えて、再度チェンジロッド長さを調整して下さい。(右図参照 図5)

警告 タイロッドボルトとチェンジロッド、両側ピロボールとのねじ込み量をそれぞれ最低6mm(6回転)以上確保して下さい。6mm以下になるとネジ山を損傷し、チェンジロッドが外れる恐れがあり大変危険です

注意 チェンジロッドAssy両端のピロボールを固定する際、ピロボールの動きを妨げない位置に固定して下さい。

図5 この図は、正チェンジです。



取付け穴	L(長さ)の目安・正チェン	L(長さ)の目安・逆チェン
A	278mm	278mm
B	287mm	287mm
C	281mm	281mm
D	290mm	290mm

カバー(LH)の加工、

取り付け

国内仕様のCBR1000

RRは、左側カバーの加工

が必要です。(右図参照)

右図の位置にハンドドリル等を使ってφ10の穴をあけます。(図1)

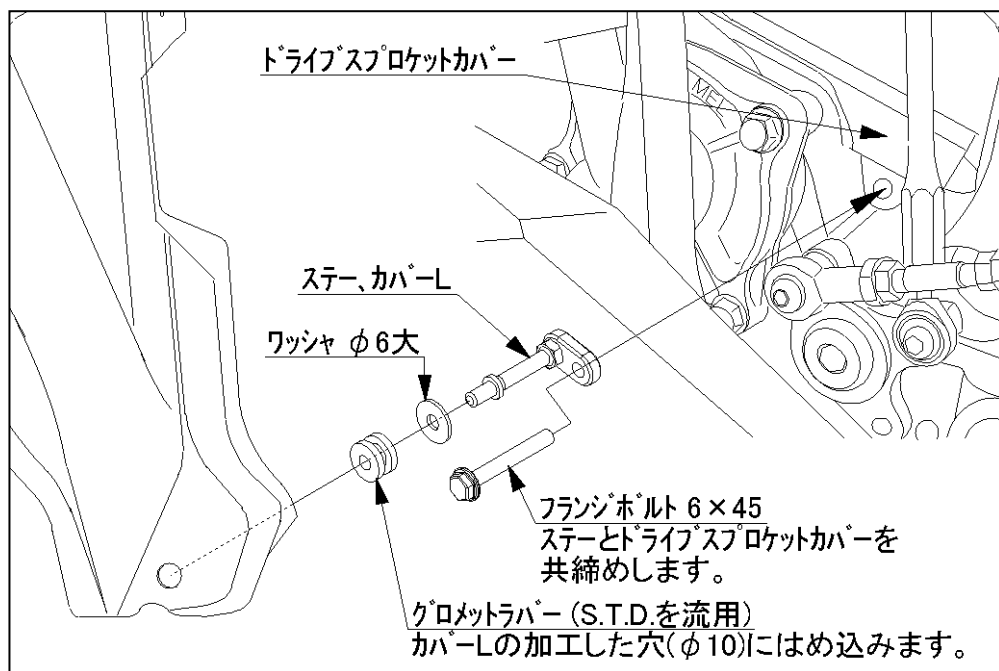
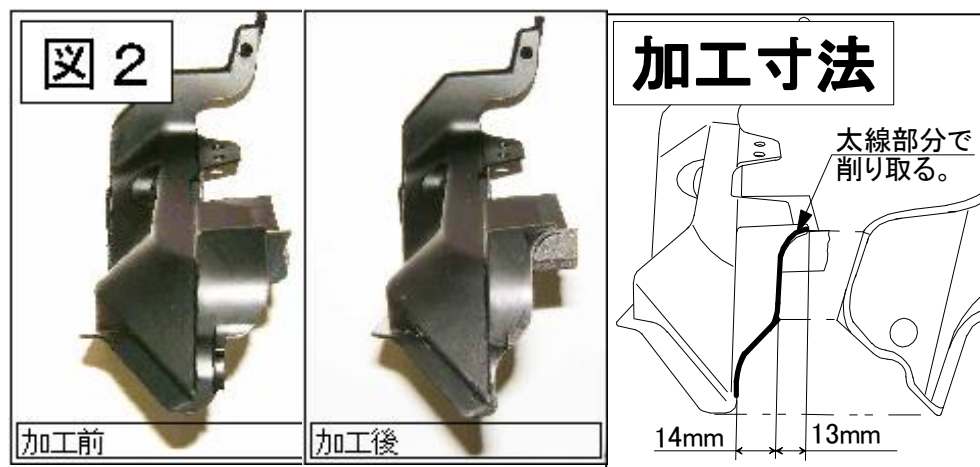
太線で示した部分をヤスリやニッパ等を使って取り除いて下さい。
現物合わせを行いながら、稼動部(シフトチェンジ時)に干渉しない様に加工して下さい。(図1及び図2)

作業は、ケガや、事故の無い様に充分注意して、行なってください。
また、作業に不慣れな方は、専門家にお任せする事をお勧め致します。

左側カバー用のステーを取り付けます。

ドライブスプロケットカバーの下側の取り付けボルトを付属のフランジボルト6×45に交換し、共締めして下さい。(右図参照)

カバーLにグロメットラバー(S.T.D流用)をはめ込み、車体に取り付けて下さい。



《3. 確認》**3. 1 試走前の確認**

- ① 干渉している箇所はないか。(特に可動部)
- ② 可動部がスムーズに動くか。
- ③ 各ボルト、ナット類の締め忘れがないか。
- ④ リヤブレーキが正常に効くか。
- ⑤ ストップスイッチが正しく作動するか。
- ⑥ ストップランプが正しく点灯するか。

3. 2 走行後の確認

- ① 各速へスムーズにシフトできるか。
- ② 各ボルト、ナット類の緩みがないか。

**⚠注意 各部に、干渉や締め忘れが、
無いか充分にご注意下さい**

【メンテナンスについて】

ベアリング、ピロボール部の円滑な動きを妨げないように、潤滑には十分気を付けて下さい。
振動によって、ボルト、ナット類が緩むことがありますので、必要に応じて増し締めをして下さい。
特に転倒時には緩みがないか、点検をして下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

(株) モリワキエンジニアリング

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町6656-5

Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152

HP <http://www.moriwaki.co.jp>